



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.21

令和7年2月25日発行

袖崎ほっとな雪まつり開催 ～地域の中で育つ子どもたち～

2月8, 9日(土・日)に袖崎ほっとな雪まつりが開催されました。

1日目は雪ん子まつり。大雪の影響で会場が変更になりましたが、雪晴れの空の下、子どもたちは校庭で雪遊びを存分に楽しみました。



2日目は、学校を会場に様々な催しが行われ、2・3・4年生がステージでダンスを披露しました。また、5・6年生は、アイドルデビューした先輩とアイドルを目指す子ども役として洗心座公演に出演しました。子どもたちは事前の練習にも参加し、当日は今までで一番の出来栄だったと、地域のみなさんからほめていただきました。

だがしや楽校の運営を手伝った人もいました。出演しなくても観客として友達を応援した人もいました。みんな、笑顔で生き生きとしていました。地域の一員としての子どもたちは、それぞれに役割があり、居場所がありました。自分で考える場面があり、他人と折り合う必要もありました。



運営を担う方の中には若い人も多く、「袖崎が好きなんです。」「自分も子どものころ、地域の人にめんごがってもらったんです。」と楽しそうに話されていました。地域の中で愛情をたくさん受けて育った子どもたちが、大人になり、次の子どもたちを育てるために地域で力を発揮する、というすばらしい姿を見せていただき、胸が熱くなりました。



地域の教育力と言いますが、現在の社会ではなかなか難しく、袖崎に来て本当の地域の教育力を知りました。そのパワーに感謝しながら、私たちは、今後も地域の方と連携・協働し、子どもたちの健やかな育ちを支えていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

いつもはなかなか伝えられない「ありがとう」



2月6日(火)に、用務員の永井さん、スクールサポートスタッフの下田さん、調理師の川又さん中山さんに、普段なかなか伝える機会のない感謝の気持ちを伝える会が開かれました。

インタビューや4人の方からのお話で、永井さんは「安全に遊べる学校」を作るためにがんばっていることや学校の外で会っても声をかけてくれてうれしいこと、下田さんは

制作した校内装飾に気が付いて「かわいいね。」など感想を言ってくれてうれしいこと、川又さんはお残しゼロが何よりうれしいし、これからも安全安心な給食を作りたいこと、中山さんはみなさんが給食をおいしそうに食べてくれることがうれしいこと、などをお聞きすることができました。子どもたちからは、代表の感謝の言葉、全校生からの感謝の手紙と花束が贈られ、心温まる会となりました。



馬頭琴の音色『スーホの白い馬』特別授業



新聞やテレビでも報道されましたが、2月12日（水）、モンゴルウランバートル出身で、現在東京大学大学院に在籍されているアリウンさんをお迎えし、『スーホの白い馬』の特別授業をしていただきました。有志の子どもたちによる『スーホの白い馬』の朗読に合わせてアリウンさんが即興演奏をしたり、モンゴルの有名な曲を演奏したりしてくださいました。子どもたちは演奏にじっくりと聞き入り、たくさん質問もして、貴重な体験を味わうことができました。

この物語は、2年生の国語の教科書に掲載されているお話で、馬頭琴の由来について書かれています。悲しく胸にしみる物語ですが、この中に出てくるモンゴルの風景や馬頭琴については、実際に触れるこ



とができないので想像するだけでした。今回、アリウンさんからモンゴルの風物の紹介をしていただき、情緒豊かな馬頭琴の演奏を聴くことによって、子どもたちのみならず授業をする私たちも、物語がより深く理解できるようになりました。

エアロビクス教室 先輩たちも体験した楽しさ

袖崎小学校では、20年以上前から地域の方を講師に迎えて、子どもたちにエアロビクスのご指導をいただいています。今年度も、2月6日と13日に本飯田地区の佐藤真喜子さんから、エアロビ教室をしていただきました。佐藤さんは、全国大会にも出場された方とのことで、子どもたちは楽しく体を動かすことができました。



長年、冬場の体力づくりとして、このような貴重な学びが継続実施できること、本当にありがたいです。軽快な音楽に合わせ最初はゆっくりと、だんだん速く、何度も繰り返すうちに初めての1年生も上手に動くことができるようになりました。とても寒い日でしたが、全校生みんなで気持ちよく汗をかくことができました。

体育委員会企画 コンセント鬼ができる関係性

2月14日（金）、寒い冬の運動不足解消を楽しくやろうという体育委員会主催の集会がありました。全校生で「コンセント鬼」と「瞬間移動ゲーム」を行いました。コンセント鬼は、鬼にタッチされると動けなくなり、他の人に（両わきの下に両手を入れて）「コンセント」してもらって復活できる、というルールです。男女学年関係なく、子どもたちは誰にでもコンセントできるし、誰にコンセントされてもうれしそうでした。集団生活ですからいろいろあって当然ですが、分け隔てなく誰とでも一緒に活動することができるのは、さすが袖崎小の子どもたちだと改めて感じ、うれしくなりました。



授業参観・学級懇談会・PTA 総会 ありがとうございました

2月20日（木）、授業参観、学級懇談会、PTA 総会がありました。

保護者の方に見守られながら、子どもたちは集中して学習に取り組んでいました。お忙しい中、

参観ありがとうございました。また、PTA 総会では、慎重審議の上、全議案を承認いただきました。ありがとうございました。

